



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
 コード番号 9934 URL <http://www.inaba.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 承弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 家郷 晴行

TEL 06-4391-1781

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	46,638	9.7	2,603	33.9	2,628	32.4	1,629	33.1
25年3月期第1四半期	42,514	2.9	1,944	△6.0	1,984	△7.7	1,224	△4.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,030百万円 (119.3%) 25年3月期第1四半期 926百万円 (△25.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	70.17	69.53
25年3月期第1四半期	55.61	55.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	139,294	86,397	61.8
25年3月期	132,850	77,137	57.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 86,045百万円 25年3月期 76,819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	103.00	103.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	113.00	113.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,800	10.8	5,200	0.2	5,200	0.8	3,100	4.4	134.15
通期	220,000	11.5	11,200	18.8	11,100	18.4	6,500	33.4	281.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社 (社名) 株式会社パトライト 、 除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	26,600,000 株	25年3月期	23,400,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	200,082 株	25年3月期	1,016,709 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	23,225,742 株	25年3月期1Q	22,012,057 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の信用不安や中国経済の停滞などの影響が懸念されたものの、政府・日本銀行の大胆な金融緩和をはじめとする経済政策いわゆる「アベノミクス」を受け、円安・株高基調が継続し、個人消費や企業収益に改善がみられるなど、着実に持ち直してまいりました。

当社グループの係わる電設資材業界は、政府の緊急経済対策により公共投資が大幅に増加し、消費増税前の駆け込み需要などを追い風に住宅着工戸数が好調に推移するなど、事業環境の改善が鮮明になってまいりました。

また、自社製品の係わる空調業界は、今夏の猛暑に加え、電気料金引き上げなどにより省エネ製品の需要が一段と高まり、平成25年度第1四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数は283万台（前年同期比1.8%増）となるなど、好調に推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは積極的な営業活動を展開した結果、電設資材事業を牽引役として増収増益となりました。

この結果、連結売上高466億38百万円（前年同期比9.7%増）、連結営業利益26億3百万円（前年同期比33.9%増）、連結経常利益26億28百万円（前年同期比32.4%増）、連結四半期純利益16億29百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間中に完全子会社化した株式会社パトライトについては、みなし取得日を平成25年6月30日としているため、当第1四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

活発な建設投資を背景に、配分電盤の売上が大幅に増加したことに加え、太陽光発電関連商品、LED照明、エアコンなど幅広い商品において売上が増加した結果、連結売上高291億35百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

<産業機器事業>

国内の設備投資が下げ止まりの傾向にあるなか、需要が落ち着きつつあるスマートフォン関連向け製造業への制御機器の売上が減少したものの、電子機械製造業への液晶デバイスをはじめとした電子部品等の売上が堅調に推移した結果、連結売上高53億60百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

<自社製品事業>

好調なルームエアコンの需要を背景に、主力製品である空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」及び空調用被覆銅管の売上が大幅に増加したほか、省エネ関連製品の売上が増加した結果、連結売上高121億43百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成25年5月15日公表の業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、株式会社パトライトの全株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日を平成25年6月30日としており、当第1四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日）が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,841	20,177
受取手形及び売掛金	60,357	57,810
有価証券	1,438	990
商品及び製品	9,179	11,563
仕掛品	116	396
原材料及び貯蔵品	504	1,178
その他	2,374	2,782
貸倒引当金	△29	△52
流動資産合計	101,783	94,845
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,530	13,894
その他(純額)	6,009	8,444
有形固定資産合計	18,539	22,338
無形固定資産		
のれん	—	6,368
その他	2,086	2,384
無形固定資産合計	2,086	8,753
投資その他の資産		
投資有価証券	8,135	9,935
その他	2,363	3,476
貸倒引当金	△57	△56
投資その他の資産合計	10,441	13,356
固定資産合計	31,067	44,448
資産合計	132,850	139,294
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,281	39,711
未払法人税等	2,428	1,274
賞与引当金	3,135	4,106
製品保証引当金	—	7
役員賞与引当金	102	—
その他	2,224	2,706
流動負債合計	51,172	47,806
固定負債		
退職給付引当金	13	—
退職給付に係る負債	—	13
その他	4,527	5,077
固定負債合計	4,540	5,090
負債合計	55,712	52,897

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,120	11,808
資本剰余金	8,328	12,017
利益剰余金	61,666	60,986
自己株式	△2,653	△522
株主資本合計	75,461	84,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,332	1,675
為替換算調整勘定	25	78
その他の包括利益累計額合計	1,357	1,754
新株予約権	260	290
少数株主持分	56	61
純資産合計	77,137	86,397
負債純資産合計	132,850	139,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	42,514	46,638
売上原価	35,623	38,976
売上総利益	6,890	7,661
販売費及び一般管理費	4,945	5,058
営業利益	1,944	2,603
営業外収益		
受取利息	19	17
受取配当金	84	99
仕入割引	220	229
その他	46	42
営業外収益合計	371	389
営業外費用		
支払利息	10	15
売上割引	269	289
その他	52	60
営業外費用合計	331	364
経常利益	1,984	2,628
特別利益		
投資有価証券売却益	—	40
固定資産売却益	1	0
新株予約権戻入益	1	—
特別利益合計	3	40
特別損失		
固定資産除却損	3	0
固定資産売却損	0	0
投資有価証券評価損	2	—
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純利益	1,982	2,668
法人税、住民税及び事業税	925	1,225
法人税等調整額	△165	△190
法人税等合計	760	1,034
少数株主損益調整前四半期純利益	1,222	1,634
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	4
四半期純利益	1,224	1,629

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,222	1,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△334	343
為替換算調整勘定	37	53
その他の包括利益合計	△296	396
四半期包括利益	926	2,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	927	2,026
少数株主に係る四半期包括利益	△1	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月12日付で、公募による新株式の発行及び公募による自己株式の処分を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本金及び資本剰余金がそれぞれ36億88百万円増加、自己株式が20億88百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が118億8百万円、資本剰余金が120億17百万円、自己株式が5億22百万円となっております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,053	5,294	11,165	42,514	—	42,514
セグメント間の内部売上高 又は振替高	75	296	685	1,057	—	1,057
計	26,128	5,591	11,851	43,571	—	43,571
セグメント利益	259	161	2,196	2,617	—	2,617

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,617
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	26
全社費用(注)	△643
その他の調整額	△18
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	1,982

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,135	5,360	12,143	46,638	—	46,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	91	258	649	999	—	999
計	29,226	5,619	12,793	47,638	—	47,638
セグメント利益	530	159	2,539	3,229	—	3,229

(注) 当社は、平成25年5月13日付で、株式会社パトライトの全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「自社製品事業」において112億54百万円増加しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,229
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	32
全社費用(注)	△690
その他の調整額	97
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	2,668

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。